

コメント

1. 流行性耳下腺炎

定点当り2.83人とやや増加しています。安芸区では6.5人と特に多く、中区4.3人、東区、南区、西区、佐伯区ともに2.7人となっています。

2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当り1.13人と増加しています。安芸区では3.5人となっています。

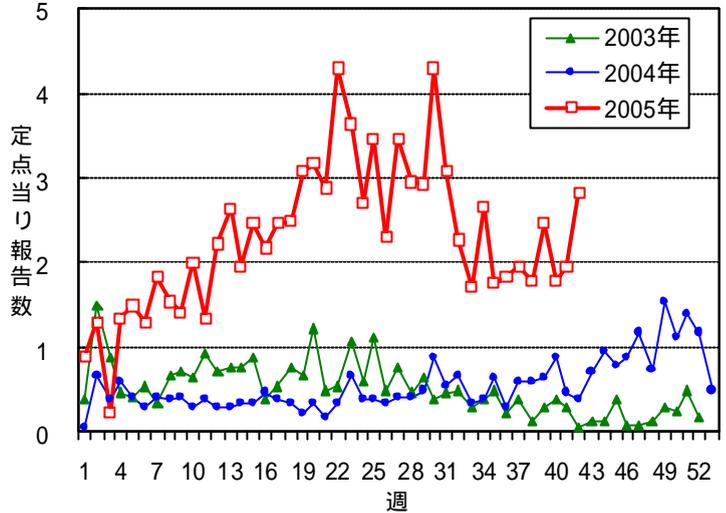
3. 感染性胃腸炎

定点当り3.50人とやや増加しています。

4. インフルエンザ

3人(定点当り0.08人)が報告されています。なお、前週に報告された1人の患者から、インフルエンザウイルスA香港型が検出されました。

流行性耳下腺炎



5 類感染症報告状況 (定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均 過去 5年間 (注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均 過去 5年間 (注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	3	0.08	-		麻疹(注3)	-	-	-	
咽頭結膜熱	2	0.08	0.11		流行性耳下腺炎	68	2.83	0.58	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	1.13	0.72	↗	RSウイルス感染症	6	0.25	/	
感染性胃腸炎	84	3.50	2.38	↗	急性出血性結膜炎	-	-	-	
水痘	18	0.75	0.83	↗	流行性角結膜炎	8	1.00	1.03	↓
手足口病	1	0.04	0.51		細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	4	0.17	0.15		無菌性髄膜炎	3	0.43	0.14	
突発性発しん	16	0.67	0.87		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.40	
百日咳	1	0.04	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	-		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	5	0.21	0.14						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1~1.5の増減
横ばい	↔		ほとんど増減なし

一時的な変動と考えられる場合は、前週との比較ではなく傾向を示しています。また報告数が少なく傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数 37 (小児科定点含む)
 小児科定点数 24
 眼科定点数 8
 性感染症定点数 9
 基幹定点数 7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 (注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く
 (注3) 成人麻疹を除く
 (注4) オウム病を除く

1 類 ~ 5 類感染症報告状況 (全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	13	女性(20歳代)・O157

5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

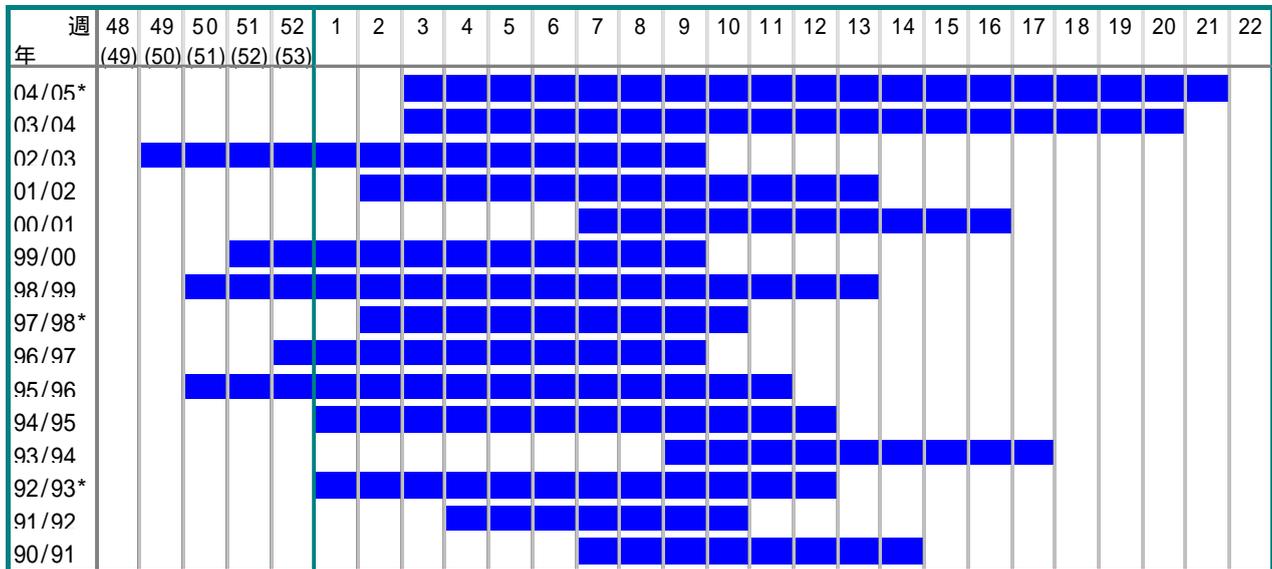
報告数	週	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん	
		広島市	第38週	-	5	15	74	12	1	3	16	2	-	15	-	43	-	-	27	-	-	-	-
	第39週	-	1	19	81	11	3	1	16	3	-	12	-	59	-	-	23	-	1	4	-	-	-
	第40週	-	5	20	87	17	2	7	23	1	-	2	-	43	3	-	26	-	-	3	-	-	-
	第41週	1	3	15	67	21	1	3	16	-	-	3	-	47	1	-	21	-	-	1	-	-	-
	第42週	3	2	27	84	18	1	4	16	1	-	5	-	68	6	-	8	-	3	2	-	-	-
定点当り	第38週	-	0.21	0.63	3.08	0.50	0.04	0.13	0.67	0.08	-	0.63	-	1.79	-	-	3.38	-	-	-	-	-	-
	第39週	-	0.04	0.79	3.38	0.46	0.13	0.04	0.67	0.13	-	0.50	-	2.46	-	-	2.88	-	0.14	0.57	-	-	-
	第40週	-	0.21	0.83	3.63	0.71	0.08	0.29	0.96	0.04	-	0.08	-	1.79	0.13	-	3.25	-	-	0.43	-	-	-
	第41週	0.03	0.13	0.63	2.79	0.88	0.04	0.13	0.67	-	-	0.13	-	1.96	0.04	-	2.63	-	-	0.14	-	-	-
	第42週	0.08	0.08	1.13	3.50	0.75	0.04	0.17	0.67	0.04	-	0.21	-	2.83	0.25	-	1.00	-	0.43	0.29	-	-	-
全国	第40週	0.02	0.19	0.65	2.50	0.47	0.40	0.13	0.73	0.01	-	0.31	-	1.10	-	0.02	0.92	0.01	0.03	0.37	0.02	-	-
	第41週	0.02	0.17	0.58	2.42	0.55	0.40	0.11	0.66	0.01	0.01	0.27	-	1.05	-	0.01	0.98	0.01	0.03	0.34	0.01	-	-

(注1) 高病原性鳥インフルエンザを除く (注2) 成人麻しんを除く (注3) オウム病を除く

新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	12	女	2005/10/08	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスA(H3)型
感染性胃腸炎 腸重積	0	男	2005/09/07	糞便	アデノウイルス2型
急性咽頭炎	0	女	2005/08/14	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA9型

【参考】広島市における過去のインフルエンザの流行時期 (1990/91年～2004/05年)



- 塗りつぶした週が流行期間です。そのシーズンに初めて定点当り1人以上になった週を流行の始まった週とし、最後に定点当り1人以上であった週を流行が終わった週としています。
- の週はピーク時の週です。
- *をつけたシーズンの年末は第53週までであるため、この図では()内の週に対応しています。

本週報は、インターネットでもご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

なお、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

この情報の詳細に関するお問い合わせ先

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2005年第42週(10月17日～10月23日)